



## 日本政策投資銀行による環境格付取得について

## 一最高ランクの格付を取得一

当社は、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」という。)より、「DBJ環境格付」において「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、本日、「DBJ環境格付」に基づく融資を受けました。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度を評価、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の評価では、(1)製品のライフサイクルを通じた環境負荷評価により環境配慮製品の特性を明確化し、販売拡大を推進している点、(2)FSC森林認証に積極的に取り組み、全ての紙生産拠点でのCOC認証取得や社有林でのFM認証の取得推進等、森林資源の持続可能な利用に貢献している点(注)、(3)「FSC森林認証の森」サポーター制度やエコシステムアカデミーによる環境教育等の「Morismile®」プロジェクトを通じ、ステークホルダーと協働しながら生態系保全活動を実施している点、等が高く評価されました。

当社グループは、地球環境の保全、循環型社会の構築に積極的に貢献できる企業グループを目指しており、今後も地球温暖化防止ならびに生物多様性保全に努めるとともに、森林資源の持続可能な利用を通じて、皆様からの信頼に応えるべく努力して参ります。

(注)「FSC森林認証」: FSC(Forest Stewardship Council、森林管理協議会)が運営し、環境、社会、経済の観点から森林管理が適正に行われているかどうかを審査・認証する制度のこと。同制度には2つの認証(森林管理の認証: FM(Forest Management)認証/加工、流通過程の認証: COC(Chain of Custody)認証)があり、第三者機関が審査・認証を行う。

【この件に関するお問い合わせ】 三菱製紙株式会社 社長室